

未来会議柏

長瀬 慈村

●市民意見の施策反映について
 問 これからの施策づくりには市民が参画し行政と協働することが望まれると思うが考えは。
 答 計画策定等に市民参加の機会をふやし意見を参考にします。

●若者の参政意識醸成のために
 問 間もなく選挙権が18歳以上となるが市内の大学構内に期日前投票所を設けてはいかがか。
 答 学生への啓発を含め検討し若年層投票率向上にも努める。

●成育過程支援について
 問 胎児期から若年成人に至る

政和会

坂巻 重男

●職員募集
 問 「I・LOVE 柏」枠について、他の職員は「I・LOVE 柏」は必要ないのか。
 答 特色あるまちづくりを担う人材として職員募集を行った。

●市立柏病院移転
 問 県議選の結果は、移転賛成1名、説明不十分1名、現地建てかえ3名の当選であったが、この結果をどう読むか。
 答 各候補者の訴えを総合的に判断した結果であると認識している。

●交通の利便性の向上
 問 都市軸道路について早く県に要望して進めてもらいたいが、

までの切れ目のない子育て支援が求められるが、その対応は。
 答 子育て家庭へのさまざまな側面からの支援が大切で成育基本法の法制化の進捗に注視し、関係部署で連携、対応したい。

●子どもが自由に遊べる公園
 問 子どもの遊びに苦情が出ないような公園が子育てには必要だが、現状と方向性は。
 答 都市公園条例上の子育て専用公園はないが、関係部署が連携し、子どもの視点を大切にしながら公園の取り組み、新富げんきなひろば整備事業を進めている。

●情報モラル研修について
 問 子どもたちのスマートフォン所持率は高まり、ネット上のいじめや性のトラブルが頻発しているが、現状と対策は。

●利根川橋梁部は事業主体や整備時期等が定まっていない。沿線自治体と連携し、千葉県茨城県に早期整備の要望書を出した。流山市と三郷市をつなぐ江戸川渡河部は、39年度完成予定と聞いている。
 問 成田線の空港乗り入れを。
 答 千葉県JR線複線化等促進期成同盟及び成田線活性化推進協議会でJR東日本に要望している。

●手賀・片山地区の交通の利便性を高める必要があるのではないか。
 問 既存のデマンド交通を生かすつつ検討していく。

●公共施設(教室を含む)の暑さ対策、緑化の現状は。
 問 緑のカーテンを昨年度は市内小中学校4校で設置し平均1.1度下がった。今年度は小中学校13校を含む29公共施設へ苗を配付した。



新富げんきなひろば整備予定地

●少年補導センターが実態把握、児童生徒・保護者・教職員への啓発講演を実施、ネット非行防止会議を立ち上げ対応中である。
 問 少年補導センターが実態把握、児童生徒・保護者・教職員への啓発講演を実施、ネット非行防止会議を立ち上げ対応中である。

●国民保険制度の破綻防止策
 問 市民の健康を守るために必要な国保制度は破綻の危機にあるか。

●消防団
 問 出動手当の区分を平常時の訓練と災害時に分けるべきではないか。何か市長が、副市長以下年度からの引き上げに向け、関係部署と協議を図る。
 問 投票率アップ策
 答 総務省からの指摘で難しい。

●市立病院の移転問題
 問 市立病院以下の職員の方が知らないことがあるような気がする。3月の市議会で、こういう重要な決断をするには何か大きなきっかけがあるものだが、何かそのようなものがあったかと尋ねたが、それについては何の答弁もなく、従来どおりのからだらした答弁だった。では、市立病院の移転が市の職員から積み上げられて出てきたものかという、過去1年と4カ月職員の方々と話し合いをしてきたが、そのような協議が内部でさ

り、疾病予防やジェネリック医薬品への移行を図っているようだが、適正な医療のわかり方指導や、無駄な検査や治療を省くための情報一元管理も必要では。
 問 かかりつけ医やお薬手帳の活用を図り、関係機関の協力を得て効果的方法を検討したい。
 問 行政保健師の役割と適正数
 答 保健師の役割は多種多様かつ重要で仕事量が極めて多いも、他市と比して人員はまだ少ない現状だが、今後の方針は。

●健康指導や相談・検診等、幅広く地域の健康課題に対応しているが、少子高齢化への対応等その役割はさらに増大、今年度増員したが、今後も適正な人数の見きわめと配置に努めたい。
 問 健康指導や相談・検診等、幅広く地域の健康課題に対応しているが、少子高齢化への対応等その役割はさらに増大、今年度増員したが、今後も適正な人数の見きわめと配置に努めたい。

●市立病院移転問題について、副市長以下の職員の方が知らないことがあるような気がする。3月の市議会で、こういう重要な決断をするには何か大きなきっかけがあるものだが、何かそのようなものがあったかと尋ねたが、それについては何の答弁もなく、従来どおりのからだらした答弁だった。では、市立病院の移転が市の職員から積み上げられて出てきたものかという、過去1年と4カ月職員の方々と話し合いをしてきたが、そのような協議が内部でさ

護憲市民会議

末永康文

●市立病院移転問題
 問 市長みずから市民の声を聞くことが最低限の条件である。なぜ最初に市民の声を聞かないのか。
 答 全ての町会に出向くことは困難であり、出席できる町会・出席できない町会があると不公平を招くことから理事にその任を担うよう指示をした。

●何か、誰か一部の者で移転すると決めているから問題である。市長は市立病院の問題で三井不動産と会ったことがあるか。
 答 ない。

●市民から町会ごとに話を聞く、聴取することに間違いはないか。
 答 市長からそのように指示を受けている。

●意見を聞くと言いつつ記者会見で、賛成・反対は拮抗しているとか、布施新町町会を聞き取り、その後わざわざ田中地区を聴取して賛成・反対五分五分と記者発表している。情報操作や不信感をおおるようなことをなぜしているのか。
 答 お話を聞くことを主体としているので、説得とか説明は御質問があった範囲内ではか答えていない。

●富勢小学児童保育
 問 富勢小学児童をもっと早く校内に設置できないか。
 答 今後、関係部署と協議をし、年度内のできるだけ早期に竣工できるように、準備を進めていく。

●教室の冷房化
 問 学校に水筒を持って行かなければ熱中症になるとまで言わ

れているが、実態調査はしているのか。
 答 全ての教室の暑さを具体的に把握していないが、最上階で、階段あるいはトイレ等と隣接している風通しの悪いところは暑いという実感を持っている。

●市立柏病院について
 問 凍結の解除の時期はいつか。また市民の意見を聞いてどう反映させるのか。さらに24億円で買い移転する理由を現在地で口リング方式で建てかえたと14億円増になることとしている。それなら両隣の民地を借りるか購入するかの検討をすべきではないか。凍結解除の時期は考えていない。適宜判断する。市民の意見を広く伺う中で、今後の病院のあり方の参考に。ローリング方式による建てかえが最も妥当であると考えます。
 問 番号制度導入について
 答 3月議会で問題点を指摘し、市民のプライバシー保護の立場で取り扱うことを要請した。制度創設の目的が極めて曖昧と言えらる。市民にとって何がメリットで何がデメリットと捉えるか。
 答 メリットは所得や行政サービス等の受給状況把握による不正受給防止等、添付書類省略による行政手続の簡素化、名寄せが簡単になり行政の効率化が図られること3点で、デメリットは電算システム改修等財政負担、導入準備の事務負担、個人情報流出問題への対応である。
 問 沼南公民館廃止条例
 答 今議会に沼南公民館を廃止し近隣センターに移行する議案が提出された。教育基本法の中の社会教育法に位置づけられていることをもっと重く感じなければいけない。今後生涯学習講座をどのように普及させるのか。
 問 地域バランスを考慮し、沼南近隣センターのほか2館程度を会場として事業展開する。
 問 子宮頸がんワクチンについて
 答 国が子宮頸がんワクチンの推奨をやめて2年になる。本市での副作用の報告はどうか。
 答 2万3211名接種し8件の報告があり軽度で回復している。

議会を傍聴しませんか

柏市議会の本会議及び委員会は原則公開しています。本会議の傍聴を希望される方は、本庁舎7階の傍聴席入口にある受付票に、住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。また、委員会の傍聴は、本庁舎6階の議会事務局で受け付けています。



●市立病院移転問題
 問 市長みずから市民の声を聞くことが最低限の条件である。なぜ最初に市民の声を聞かないのか。
 答 全ての町会に出向くことは困難であり、出席できる町会・出席できない町会があると不公平を招くことから理事にその任を担うよう指示をした。